



# IR REPORT

## 第24期 株主通信

2016年8月1日から2016年12月31日まで

### CONTENTS

- 01 | 株主の皆様へ
- 02 | シーシーエスの事業領域
- 03 | 連結決算の状況
- 05 | 会社概要
- 06 | トピックス

シーシーエス株式会社

証券コード：6669

## 当社は、世界中のメーカーに「見える!」を提供する、「ソリューションベンダー」を目指してまいります。

すべては  
お客様のために



IoT (Internet of Things) 等の進展によって、電子部品の微細化や高集積度化が進んでいる中、当社は、単に検査用照明と電源を販売するのではなく、市場における技術進化を先取りし、お客様のニーズを満足させることができる「見える」ソリューションを生み出し提供することで、世界中のメーカーにとってなくてはならない「ソリューションベンダー」のポジションを確立してまいります。

### 【ご挨拶】

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
当期は決算期の変更による5ヶ月の変則決算となりました。その業績は、売上高3,103百万円、営業利益258百万円、経常利益236百万円、親会社株主に帰属する当期純利益150百万円と、お蔭様で当初の見通しを大きく上回ることができました。  
また、前年の同期間と比較しても売上高は9.1%の伸びと、好調な拡大を続けております。当社はオプテックスグループの一員として、グループ各社と連携することで、国内のみならず海外でも、シナジーの追求をさらに加速してまいります。  
今後も、株主の皆様のご期待に沿うべく事業に取り組んでまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年3月24日  
代表取締役社長 大西浩之

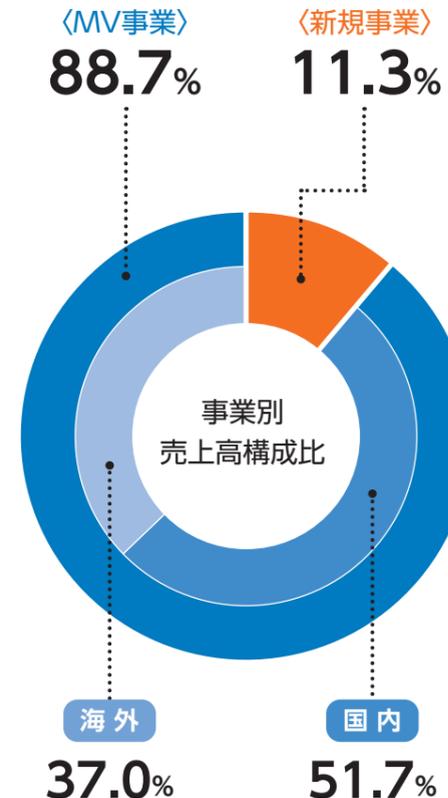
### MV(マシンビジョン)事業



独自のコア技術に基づき開発した、バリエーション豊かな照明ラインアップと長年培ったライティングソリューション\*、事業連携によるソリューションの拡充により、画像処理に最適なシステムソリューションを世界中で提供しています。  
\*ライティングソリューション=光の照射範囲、照射角度、照射波長など、様々な要素を組み合わせた光の当て方の総合的なノウハウをいいます。

#### MV(マシンビジョン)照明とは

様々な製品の製造ラインにおいて良品・不良品を検査する工程で画像処理検査が行われていますが、検査対象物に「どのような光を当てるか」によって検査精度は大きく変わってしまうことから、LED照明がこの検査のカギを握っています。微細で複雑な工業用製品や、生産効率向上のため高速化が進む飲料ボトルや薬品、食品パッケージの検査など、人間の目では判別が難しい検査に多く使われています。最近では、液晶パネルや高機能フィルムの欠陥検査やロボットビジョン照明として使われるなど、様々な製品が生み出されるFA業界において、その用途は広がっています。



### 新規事業

- デバイスビジネス**  
「自然光LED」デバイスや、UV-LEDデバイス等のオリジナルLEDデバイスやモジュールを様々な製品へ提供しています。
- UV(紫外)ビジネス**  
UV硬化樹脂を利用したフィルムやシートの接着、UVインクの乾燥などの工程で使用されるUV硬化用LED照射器を提供しています。
- 美術館・博物館ビジネス**  
世界最高水準の演色性\*をもつ「自然光LED」を強みに、美術館・博物館に最適な照明を提供しています。  
\*演色性=一般的に演色性の高い光源とは、対象物の色合いを変えることなく照らし出すものをいいます。
- メディカルビジネス**  
内視鏡用などの診断機器をはじめ、治療に必要な光の応用方法を研究・開発しています。特定の光を必要とする手術用にLED照明等を提供しています。
- アグリバイオビジネス**  
大学や研究所向けに独自開発の植物育成用LED照明を提案すると同時に、植物工場向けにPHILIPS社照明や最適な光環境の提案も行っております。



■決算期変更について

当社は、第24期(2016年12月期)より決算期を7月31日から12月31日に変更いたしました。  
決算期変更の経過期間となる第24期は、5ヶ月(2016年8月1日~2016年12月31日)の変則決算となっております。

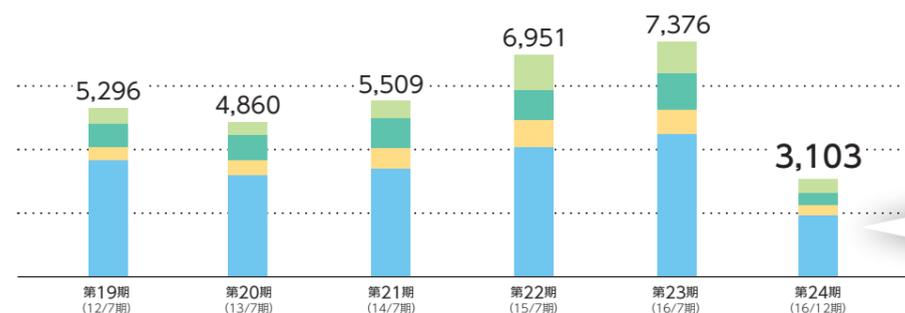
売上高 **3,103**百万円  
前年同期間比 **9.1%**増 ↑

MV(マシンビジョン)事業は、国内ではソリューションの拡充や営業力の強化により、売上高は好調に拡大し、前年同期間比17.2%増と伸ばいたしました。また、海外の売上高は、為替の影響を除けば、前年同期間比で8.7%増となりました。

新規事業は、UVビジネスの売上高が堅調に推移し、遅れていたアグリビジネスの大型案件が売上に寄与したことにより、前年同期間比33.7%増と大幅な増加となりました。

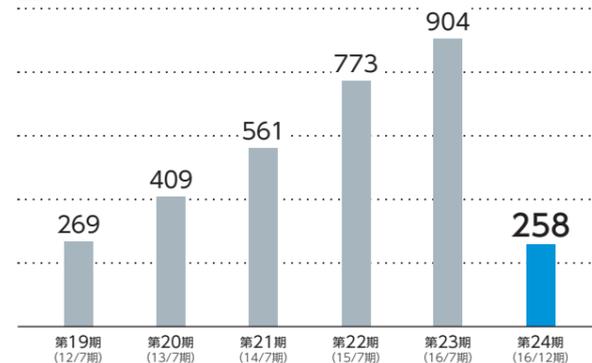
地域別売上高の推移 (単位:百万円) および構成比

■日本 ■北米 ■欧州 ■アジア

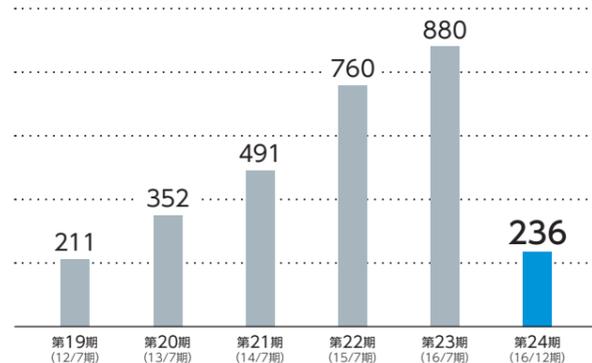


地域	売上高 (百万円)	構成比 (%)
日本	1,955	63.0%
北米	308	10.0%
欧州	397	12.8%
アジア	441	14.2%

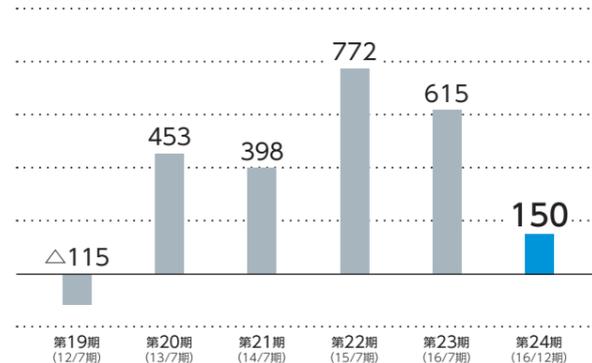
営業利益 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)

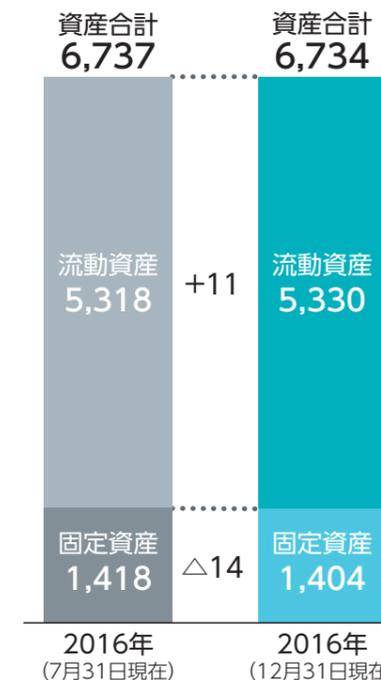


親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)

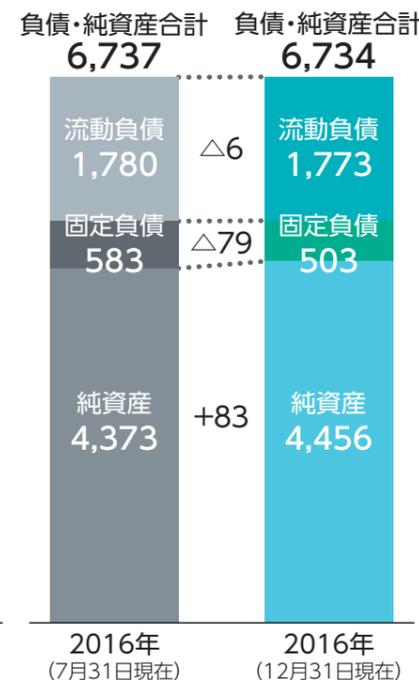


連結貸借対照表 (単位:百万円)

資産の部



負債・純資産の部



**POINT** 「現金及び預金」と「工具器具備品」は増加しましたが、「受取手形及び売掛金」と「繰延税金資産」の減少により、資産は微減いたしました。「買掛金」は増加しましたが、「賞与引当金」の減少と「長期借入金」の返済が進んだことにより、負債は減少いたしました。「親会社株主に帰属する当期純利益」の増加等により、純資産は増加いたしました。

第25期 見通し

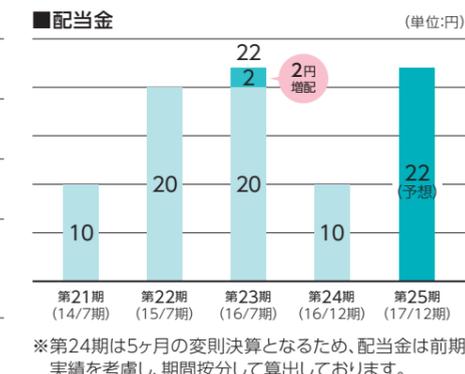
MV(マシンビジョン)事業において、国内ではシェア拡大を目指し、顧客との濃密なコンタクトに拘る営業活動と迅速なサポート体制の更なる強化を継続してまいります。また、カメラやレンズ等の周辺商材を含めたソリューションを活用し、顧客への提案ステージの高度化を図ることで、競合との差別化を推進してまいります。海外では、現地ニーズに沿った製品開発やサービス向上に注力するため現地子会社等の体制強化を戦略的に展開し、世界の全エリアでトップシェア獲得を目指してまいります。新規事業においては、市場拡大が期待できるUVビジネスへの積極的な事業展開と「自然光LED」デバイスの応用展開、新たな事業シーズの掘り起こし等を継続してまいります。

配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、事業活動によって得られた利益を、従業員への賞与、株主の皆様への配当、成長資金としての内部留保へ適正に配分することにより、資本効率を高め、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。経営環境の変化に耐えうる財務基盤を維持し、中長期の成長資金確保のため、内部留保の充実を図りながら、配当につきましては、当面、期末配当として年1回、連結配当性向20%~30%を目標として、継続的かつ業績に応じた利益還元をしていく方針です。

■2017年12月期(第25期)連結業績予想・配当予想

売上高	8,100百万円
営業利益	930百万円
経常利益	910百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	620百万円
1株当たり配当金	22円



詳細な財務情報のご案内 当社WEBサイトの[IR情報]に各種資料を掲載しております。

IR情報 [http://www.ccs-inc.co.jp/s3\\_ir](http://www.ccs-inc.co.jp/s3_ir)

会社概要 (2016年12月31日現在)

本社所在地 〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴岡町374番地  
TEL.075-415-8280(代表) FAX.075-415-8281(代表)

設立 1993年10月6日

資本金 462,150千円

従業員数 285名(連結) 207名(単体)

事業内容 画像処理用LED照明装置および制御装置の開発、製造、販売  
顕微鏡光源用、植物育成用、医療用、美術館・博物館用、  
その他LED応用照明の開発、製造、販売

事業所 生産センター、光技術研究所、東京営業所、名古屋営業所、  
テストングルーム(仙台、本厚木、金沢、守山、淀屋橋、韓国)、  
上海駐在員事務所、深圳駐在員事務所、台湾駐在員事務所

主な関係会社 CCS America, Inc. CCS Asia PTE. LTD.  
CCS Europe N.V.  
東莞銳視光電科技有限公司



役員 (2017年3月25日現在)

代表取締役社長	大西 浩之	常務執行役員	石井 博規
取締役	上田 隆彦	常務執行役員	吉田 正信
取締役	小國 勇	常務執行役員	豊福 敏之
取締役	奥村 訓	執行役員	山田 久明
取締役 監査等委員 (社外)	酒見 康史	執行役員	古林 祥治
取締役 監査等委員	見座 宏	執行役員	福島 道彦
取締役 監査等委員 (社外)	八幡 知行		

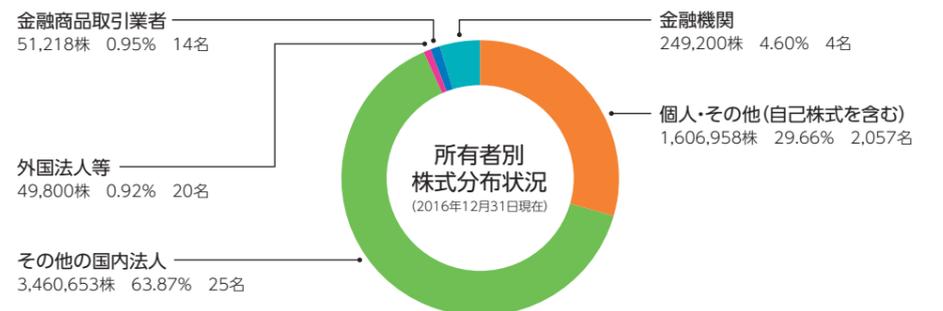
株式の状況 (2016年12月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 12,000,000株  
発行済株式の総数 ..... 5,417,829株  
株主数 ..... 2,120名

大株主の状況 (2016年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
1 オプテックス株式会社	3,441,651株	63.52%
2 日本マスタートラスト信託銀行(株) (三菱化学(株)退職給付信託口)	220,600株	4.07%
3 シーシーエス従業員持株会	57,800株	1.07%
4 栢原伸也	52,100株	0.96%
5 黒岩和之	37,300株	0.69%
6 安井由美子	36,000株	0.66%
7 上田隆彦	30,400株	0.56%
8 各務嘉郎	27,300株	0.50%
9 中野博雄	26,600株	0.49%
10 漢見忠	23,300株	0.43%

(注) 1. 持株比率は、自己株式(113株)を控除して計算しております。  
2. 筆頭株主であるオプテックス株式会社は当社の親会社であり、2017年1月1日付で、商号をオプテックスグループ株式会社に変更しております。



# Topics

新製品の販売開始

2016年11月発売  
ラインセンサ用高照度LED照明「LNLPシリーズ」

100万ルクスの高照度を自然空冷(ファンレス)で実現

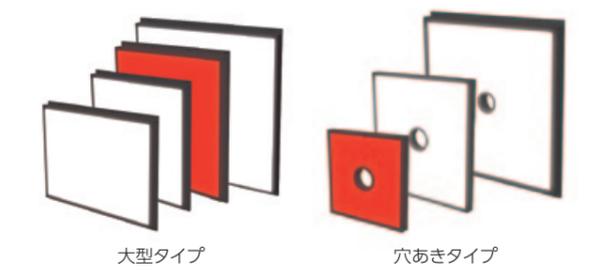
「LNLPシリーズ」は、自然空冷タイプでは業界最高クラスとなる照度100万ルクスを実現し、高速な製造ラインにも対応する明るさで、ガラス・液晶・フィルムなどの大型・長尺ワークの検査に最適な製品です。自然空冷のため、不織布や布などの粉塵の多い製造現場や空気の流れが管理されたクリーンルームなどでの使用にも適しています。また、発光面を片側に寄せた筐体設計のため、ワークに最大限に近づけてローアングルで照射するなど自由度の高いセッティングが可能です。



2016年9月発売  
画像処理検査用面発光フラットLED照明「TH2シリーズ」

大型タイプ、穴あきタイプなどラインアップを拡充し幅広い用途に対応

「TH2シリーズ」は、発光面が大きくフラットな形状で、検査対象物の後方から照射し、対象物のシルエットを撮像し、外観形状検査や液体の含量検査、異物検査などに最適な製品です。自動車業界や食品業界等における大型製品の検査に対応した大型サイズや、カメラののぞき穴を追加した穴あきタイプなど、従来の38機種から73機種にラインアップを拡充し、様々な用途に対して最適な形状の照明をご提案が可能となりました。



LEDデバイスの応用展開

成分濃度の測定を可能にする「自然光LED」

可視光領域の波長を広くカバーするなめらかな分光分布で水質検査を実現

当社の「自然光LED」が、河川や工場排水などの水質検査に使われる検査キットや検査試薬の国内トップシェア企業である株式会社共立理化学研究所の水質測定器の光源として採用されました。本製品は、ひ素やシアン、塩素など79項目の対象物質の水分中の濃度を測定することが可能です。「自然光LED」は、可視光領域の波長(405nm~680nm付近)を広く含んでおり、その特性が水質測定器に最適なものとして評価されました。当社は、これからも付加価値の高いLEDデバイスを開発し、分析装置や測定機器用の光源部分など、様々なアプリケーションに提案をしております。



## 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで  
定時株主総会 事業年度の終了後3か月以内  
基準日 期末配当金 毎年12月31日  
他の配当を行うときは都度会社が定めた日  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵送物送付先・連絡先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

### ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、下記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(フリーダイヤル)
3. 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)にてお取扱いいたします。

公告方法 電子公告  
公告掲載 URL  
<http://www.ccs-inc.co.jp/ir/koukoku.html>  
(事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ市場  
証券コード 6669



## シーシーエス株式会社

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地  
TEL : 075-415-8280(代表) FAX : 075-415-8281(代表)

### ご注意

この株主通信に掲載している将来に関する予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おきください。

## WEBサイトのご案内

当社WEBサイトでは、当社に関する様々な情報を発信しております。

<http://www.ccs-inc.co.jp>

シーシーエス

検索



株主・投資家向け情報



[http://www.ccs-inc.co.jp/s3\\_ir](http://www.ccs-inc.co.jp/s3_ir)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

